

14151 欧米の文学 I Western Literature I		2 年次～ 前期 2 単位	
担当者	細谷 瑞枝	履修可能学科	E Pe Pc C W F N
		関連資格	
サブタイトル	文学を通じてヨーロッパを知る		
授業内容 ・ ねらい	<p>たとえば、ギリシャ悲劇の「エディプス王」は「エディプス・コンプレックス」という心理学用語のもとにもなっていて、作品そのものを読んだ人はそれほど多くはないにせよ、どんな話かは広く知られています。この講義ではそういったヨーロッパ人のいわば教養、常識となっている「超有名」な作品をドイツ文学を中心に読みながら、作品が成立した時代背景や文学潮流について説明していきます。</p> <p>同じヨーロッパといっても、明るく人間らしい?!ギリシア神話と神々でさえほぼ絶滅してしまう北欧神話の世界観の違いや、19世紀前半に「脳死」問題を早くも先取りしていたとも取れるゲーテの『ファウスト』など、普段皆さんが手に取ることの少ない作品の面白さを味わってください。</p>		
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ギリシア神話と北欧神話</li> <li>・ギリシア悲劇</li> <li>・『ニーベルンゲンの歌』</li> <li>・中世宮廷文学</li> <li>・レッシング『賢者ナータン』</li> <li>・ゲーテ『若きヴェルテルの悩み』、『ファウスト』</li> </ul>	<p>受講者の希望によって、取り上げる作品を多少変えることもあります。また、時間に余裕があれば、カフカ、ブレヒト、マン、ヘッセなどを取り上げます。</p>	
教科書 参考書	テキストはありません。授業時に作品の抜粋をプリントして配布します。		
評価方法	出席とレポート、もしくはノート持ち込み可のテスト		
事前準備学習 履修条件等	テキストを使用しないので、自分でノートをとること。		